請求の範囲

[請求項1] 乳酸菌を有効成分として含む、経口摂取により、細菌の異常増殖を抑制し、又は細菌の異常増殖に起因する皮膚状態の悪化を防止又は改善するための組成物。

[請求項2] 細菌が黄色ブドウ球菌（Staphylococcus aureus）、表皮ブドウ球菌（Staphylococcus epidermidis）、Ａ群β溶血性連鎖球菌（化膿レンサ球菌）（Streptococcus pyogenes）、緑膿菌（Pseudomonas aeruginosa）、蛍光発色性ジフテロイド（蛍光ジフテロイド）及びアクネ桿菌（Propionibacterium acnes）からなる群から選択される請求項１記載の組成物。

[請求項3] 細菌が黄色ブドウ球菌（Staphylococcus aureus）、表皮ブドウ球菌（Staphylococcus epidermidis）、アクネ桿菌（Propionibacterium acnes）からなる群から選択される、請求項２記載の組成物。

[請求項4] 前記乳酸菌が、ラクトコッカス属に属するものである、請求項１～３のいずれか１項に記載の組成物。

[請求項5] 前記乳酸菌が、ラクトコッカス・ラクティスである、請求項１～３のいずれか１項に記載の組成物。

[請求項6] 前記乳酸菌が、ラクトコッカス・ラクティスJCM5805株である、請求項１～３のいずれか１項に記載の組成物。

[請求項7] 食品組成物である、請求項１～６のいずれか１項に記載の組成物。

[請求項8] 医薬組成物である、請求項１～６のいずれか１項に記載の組成物。

[請求項9] 細菌の異常増殖に起因する皮膚の状態が肌荒れ、皮膚炎である、請求項７又は８に記載の組成物。

[請求項10] 細菌の異常増殖に起因する皮膚の状態がとびひ（伝染性膿痂疹）、蜂窩織炎、丹毒、ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群、毛包炎、にきび、せつ、癰、細菌性爪囲塩、慢性膿皮症及び尋常性毛瘡からなる群から選択される請求項８記載の組成物。